

令和7年8月吉日

関係者各位

北海道難病診療連携拠点病院
国立病院機構北海道医療センター
難病診療センター長 新野 正明

令和7年度 北海道難病医療提供体制整備事業 Web研修会のご案内
『知っておきたい“難病患者への就労・両立支援”の世界』
～就労・両立支援のための主治医意見書の書き方・必要な情報と連携～

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より北海道難病医療提供体制整備事業にご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、事業の一環として「知っておきたい“難病患者への就労・両立支援”の世界」をテーマにWeb研修会を開催いたします。ご多忙とは存じますが是非ご参加いただきたくご案内申し上げます。

つきましては、別紙に記載の申込URLまたは、QRコードより事前申し込みをお願い致します。

また、本研修会は、お申し込みを頂いた方へ後日オンデマンド配信(YouTube 限定公開)をいたします。当日視聴がかなわない方も是非お申し込みいただけますと幸甚です。

敬具

記

“就労支援・両立支援”Web研修会の第5弾です。今回は医療機関における支援にスポットをあてました。

“就労・両立支援”、言葉は耳にしたことはあっても実際の支援経験は多くない医療者の方が多いのではないのでしょうか。コメディカルにとっては、「医療者が就職先を見つけるの?」「医療者が職場に電話をするの?」「何をどう支援するの?」「“難病”患者様への支援で気を付けることは?」といった支援の立ち位置・医療機関での支援の内容に悩む、医師にとっては、「患者様から主治医意見書を求められたけど、就労・両立のための意見書は何をどう書くべき?」といった疑問をもつこともあるのではないかと思います。

そこで、今回の研修会は、“両立支援情報サイト”での情報発信など、医療機関における両立支援に先駆的に取り組まれておられる、産業医科大学の立石清一郎先生を講師にお迎えします。まだまだ知られざる“難病患者への就労・両立支援”の世界、医療者も地域で支援に取り組む方も、みんなで学んでいきましょう。

『知っておきたい“難病患者への就労・両立支援”の世界』
～就労・両立支援のための主治医意見書の書き方・必要な情報と連携～

1. 開催日時 令和7年9月22日(月) 16時00分～17時00分
2. 対象者 医療関係者、保健行政機関、就労・両立支援機関等
3. 開催方法 Zoom ウェビナー *後日オンデマンド配信(YouTube 限定公開)あり
4. プログラム 別紙参照
5. 参加費 無料

連絡先 札幌市西区山の手5条7丁目1-1
国立病院機構北海道医療センター
難病診療センター 難病医療相談室
難病診療連携コーディネーター 坂野恵子
TEL・FAX: 011-611-5066